

## 『生化学きほんノート（1版1刷）』 正誤表

いつも小社出版物をご利用いただき誠にありがとうございます。  
「生化学きほんノート」（1版1刷）に以下の誤りがございました。深くお詫びするとともにここに訂正いたします。

冊子	該当箇所	誤	正
問題編	p.4 問 27 問題文 3	非極性で、極性があるものをよく溶かす	非極性で、極性がないものをよく溶かす
	p.19 問 3 2 行目	カルボキシル基より成る物資は	カルボキシル基より成る物質は
	p.59 問 1 8 行目	マンガン	マグネシウム
	p.107 問 49 問題文 2 問題文 3	消化も吸収もされない 微生物により、発酵作用で消化される	消化も吸収もほとんどされない 微生物により、すべて消化される
	p.111 問 8 6 行目	TCA回路で生成物される	TCA回路で生成される
	p.121 問 1 1 行目	食物中の大部分(約95%)を占める脂質である②の	食物中の脂質の大部分(約95%)を占める②の
	p.131 問 47	免疫グロブリン(Ig)はどれか.	免疫グロブリン(Ig)を何というか.
	p.137 問 13 問題文 1, 2	アデニル酸(IMP)	アデニル酸(AMP)
	p.155 問 5 8 行目	AUGAUAAGA	CGUGGUGAU
別冊【解答と解説編】	p.3 「おさえておきたい糖質」問 39	赤紫色	赤褐色
	p.4 「糖質のまとめ」問 3	⑩環状	⑩鎖状
	p.4 「糖質のまとめ」問 3	⑪鎖状	⑪環状
	p.4 「糖質のまとめ」問 3	⑫環状	<削除>
	p.4 「おさえておきたい脂質」問 9	3	1
	p.5 「おさえておきたい脂質」問 38	グリセロリン脂質	グリセロ糖脂質
	p.13 「おさえておきたいホルモンとサイトカイン」問 50	2. ……の受容体は細胞内, 脂溶性のホルモンの受容体は細胞の表面(細胞膜上)に……	3. ……の受容体は細胞の表面(細胞膜上), 脂溶性のホルモンの受容体は細胞内に……
	p.14 「おさえておきたい酵素」問 21	3. 可逆阻害剤のうちの非競合型	2. 可逆阻害剤のうちの競合型
	p.19 「おさえておきたい糖質代謝」問 49	3. おもに小腸内に生息する微生物により, 発酵作用で消化される	2. 消化も吸収もほとんどされないまま便とともに排泄される

青字は削除, 赤字は変更もしくは追加を表しています。